

4 令和3年度各支部の活動状況（中央ブロック）

水戸市

1 水戸市教育会特別支援教育部事業

- 第1回水戸市特別支援教育研究部研修会 6月4日（金） 書面開催
 - 水戸市教育会研究発表大会 特別支援教育研究部 <8月4日（水）>
令和3年度研究テーマ：一人一人の教育的ニーズに応じた教育・支援の在り方
（小学校提案者）水戸市立寿小学校 教諭 杉山 里美
研究主題「一人一人の実態に応じた支援の在り方」
～できた、わかったを体感できる授業の工夫～
（中学校提案者）水戸市立笠原中学校 教諭 馬場 雄大
研究主題「自他の特性を認め合い、一人ひとりが自信をもって学びあう支援の工夫」
～知的障害特別支援学級と特別支援教育コーディネーターの視点から～
 - ナイスハートふれあいフェスティバル
美術展 12月3日（金）～6日（月） 市内小学校20校、中学校10校参加
学習発表会 三の丸小学校知的障害特別支援学級による動画配信により発表
- #### 2 新型コロナウイルス感染症拡大により中止した事業
- 親子スポーツのつどい
 - 小学校お楽しみ遠足
 - 中学校校外学習

笠間市

1 笠間市教育研究会特別支援教育部 令和3年度運営方針

- 特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、自己の能力や可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加ができるよう、一人一人の「生きる力」を培う教育の充実を図る。

2 事業内容

- (1) 第1回市教研特別支援教育部研究協議会 5月11日（火）
※ 感染予防のため、文書にて開催
- (2) 中央地区自閉症・情緒障害特別支援教育担当者研修会及び市教研特別支援教育部研究研修会 8月3日（火）〔笠間市立岩間公民館〕
講演「特別支援でのiPad活用～みえる・わかる・できる・つかえるアイデア」
講師 日立市立大久保小学校 内田義人教諭
※ 新型コロナ感染症拡大のため、文書での各自研修に変更
- (3) ナイスハートふれあいフェスティバル2021 12月2日（木）～6日（月）〔ザ・ヒロサワ・シティ会館〕
- (4) 手をつなぐ子らの親善交歓会 11月11日（木）〔笠間市民体育館〕
※ 新型コロナ感染症拡大のため、中止
- (5) 笠間市教育研究会児童生徒美術展覧会並びに手をつなぐ子らの作品展 1月29日（土）～30日（日）〔茨城県陶芸美術館県民ギャラリー〕
※ 新型コロナ感染症拡大のため、各校での開催に変更

3 今年度の成果

- 特別支援教育における効果的なICT機器の活用法について研修を深めることができた。

ひたちなか市

1 令和3年度 研究目標等

(1) 令和3年度研究目標

特別支援教育における一人一人に即した支援・指導の在り方
(一人一人の児童生徒のニーズに応じた支援・指導の工夫)

(2) 令和3年度努力点・工夫改善点

- ・研修会等の実施を通して、一人一人に即した支援・指導の在り方について研究を深めていく。
- ・文書連絡等を活用することで、効率的に事業を実施していく。

2 事業内容

- (1) 第1回特別支援教育研究部員会 5月7日(金) 【ひたちなか市立美乃浜学園】
- (2) 小学校・義務教育学校前期課程合同校外学習下見 中止
- (3) 小学校・義務教育学校前期課程合同校外学習担当者会 中止
- (4) 第2回特別支援教育研究部員会及び研修会 6月25日(金) 【ひたちなか市立美乃浜学園】
講話「特別支援学級における指導要録の取扱いについて」
講師 ひたちなか市教育委員会指導課 藤田 知之指導主事
- (5) 小学校・義務教育学校前期課程合同校外学習 中止
- (6) 中学校・義務教育学校後期課程合同校外学習下見 中止
- (7) 中央地区特別支援教育研修会 中止
- (8) 中学校・義務教育学校後期課程合同校外学習担当者会 中止
- (9) 第3回特別支援教育研究部員会 中止
- (10) 中学校・義務教育学校後期課程合同校外学習 中止
- (11) 手をつなぐ子らの作品展(市芸術祭) 中止
- (12) ナイスハートふれあいフェスティバル 2021 12月3日(金)～5日(日)
【ザ・ヒロサワ・シティ会館】
- (13) 第4回特別支援教育研究部員会及び研修会 中止

3 本年度の成果及び課題

- 合同校外学習をはじめ、手をつなぐ子らの作品展や研修会などについては、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて中止とした。
- 市教育委員会指導課指導主事を講師として迎え実施した講話では、特別支援学級担当としての基礎的・基本的な事項について再確認することができた。また、自校で初めて特別支援学級を担当する教員など、校内研修でも活用できるものとなった。
- ナイスハートふれあいフェスティバルにおいては、発表1校、作品展6校の参加があった。今後も発表の一つの機会として、大切にしたい。
- 合同校外学習などの事業について、2年連続で中止となってしまった。次年度以降、どのような実施の仕方が望ましい検討していく必要がある。

常陸大宮市

1 研究テーマ「自主性・自立性を育む校内支援体制の在り方と、担当者の専門性の向上」

2 活動状況

- 市特別支援教育研究部第1回部員研修会 5月7日(金) 常陸大宮市図書情報館
- 手をつなぐ子らの「こんにちはの会」 5月 各学校
- 市特別支援教育研究部研集会 発表会 8月3日(火) くりえーとセンター
講師 常陸大宮市教育委員会指導主事 佐竹 高幸 先生
- 市特別支援教育研究部第2回部員研修会 8月3日(火) くりえーとセンター
- 中央地区特別支援教育研究部研修会 8月3日(火) 笠間市岩間公民館
- ナイスハートふれあいフェスティバル作品展参加
12月3日(木)～12月5日(日)
ザ・ヒロサワ・シティー会館
- 市手をつなぐ子らの「おわかれの会」 2月 各学校
- 市特別支援教育研究部第3回部員研修会 2月 文書開催

那珂市

1 令和3年度研究テーマ

「一人一人のニーズに応じた合理的配慮に基づく支援の在り方」

2 主な事業

- (1) 第1回研究部員研修会 4月22日(木) 研究組織, 研究テーマ, 研究計画作成
- (2) 小学校校外学習 7月2日(金) B班(4校)笠間方面 【中止】
- (3) 中央ブロック特別支援教育研修会
8月3日(火) 【文書開催】
- (4) 那珂市教育研究会特別支援教育研究部研修会
8月6日(金) 那珂市総合センターらぽーる
「自立活動の授業をしよう」【中止】
- (5) ひまわり集会 10月～11月 各学園毎に実施〔制作活動, 調理, 交流活動〕
【中止】
- (6) 手をつなぐ子らの作品展 11月予定 那珂市総合センターらぽーる 【中止】
- (7) ナイスハートふれあいフェスティバル2021美術作品展出品
12月3日(金)～6日(月)

3 今年度の成果

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、交流を伴う行事の実施が難しかった。必要に応じて文書のやりとりで対応した。
- ・ 自立活動に関する部員研修会を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止した。次年度以降、特別支援学級の授業改善につながるよう自立活動の研修会を実施し、担当者の授業力向上に努めたい。
- ・ 本研究部では、児童生徒とともに進める事業が中心になるため、今後とも新型コロナウイルス感染拡大への配慮を十分に行いながら、児童生徒支援または、保護者支援を適切に進めていけるよう事業を行っていききたい。

小 美 玉 市

1 研究テーマ

- 一人一人の豊かな人間性を育む特別支援教育の在り方
～相互理解を深めるための交流を目指して～

2 事業内容

- (1) 市教育研究会総会 4月 研究組織, 研究主題, 研究計画 等 *書面開催
- (2) 県教研郡市部長研修会 5月 県教研関係の諸連絡, 講話 *書面開催
- (3) 中央地区自閉症・情緒障害特別支援教育担当者研修会 8月3日(火)*中止
講演「特別支援でのiPad活用～みえる・わかる・できる・つかえるアイデア～」
日立市立大久保小学校教諭 内田義人 先生
会場 笠間市岩間公民館
- (4) ナイスハートふれあいフェスティバル2021 12月6日(金)～9日(月)
会場 ザ・ヒロサワ・シティ会館 市内12校中5校参加
- (5) 県教研郡市部長研修会 2月22日(火) 教育プラザ *中止

3 成果と課題

- 感染症防止のため、県や中央地区主催の研修会は、文書開催や中止が相次いだ。
- 市教研から補助金をいただいて実施している、市内を3地区にわけての交流会は今年も実施できなかった。補助金は各校の実情に合わせて、スクリーニングテストの購入、自立活動に活用する教材の購入、作品製作のための材料の購入、学習意欲を喚起するための備品購入など、有効活用することができた。
- ナイスハートふれあいフェスティバル作品展に参加しない学校が増えている。コロナ禍であっても、教育的効果を考えると、もっと積極的に参加していかなければならないと考えている。

東 茨 城 郡

1 研究主題

- 一人一人のニーズに応じた特別な支援の在り方をめざした教育活動の推進

2 主な事業内容

- (1) 三町研究部長会
第1回(6月) 活動内容確認…コロナ感染症のため中止
第2回(2月) 今年度の反省、次年度の目標・計画案の作成…コロナ感染症のため中止
- (2) 中央地区自閉症・情緒障害特別支援教育担当者研修会：コロナ感染症のため中止
- (3) ナイスハートふれあいフェスティバル2021 12月3日(金)～5日(日) [ザ・ヒロサワ・シティ会館]
※ 郡内全校美術展に参加

3 各町教育研究会特別支援教育研究部の取組

- 茨城町 ・部員研修会
・町内支援学級合同体験学習…コロナ感染症のため中止
- 大洗町 ・部員研修会
・町内支援学級合同校外学習…コロナ感染症のため中止
- 城里町 ・部員研修会
・町内支援学級合同交流学習…コロナ感染症のため中止

那珂郡

- 1 令和3年度年度方針 「自立と社会参加へ向けた特別支援教育の推進」
- 2 事業内容
 - (1) 第1回市教研特別支援教育部員会 5月11日(火) [東海村立照沼小学校]
・年間計画について ・研修会について ・合同学習会(中止)について
 - (2) 第2回市教研特別支援教育部員会 9月28日(火) [オンライン]
・手をつなぐ子らの作品展について ・東海村「やったん祭」の店について
・ナイスハートふれあいフェスティバルについて(発表の部不参加)
 - (3) 第3回市教研特別支援教育部員会 2月16日(水) [オンライン]
・今年度の振り返りについて ・次年度計画について ・引き継ぎについて
 - (4) 手をつなぐ子らの作品展 10月29日(金)～31日(日) [東海村総合体育館]
 - (5) ナイスハートふれあいフェスティバル2021 12月3日(金)～6日(月) [ザ・ヒロサワ・シティ会館]
- 3 今年度の成果
 - 手をつなぐ子らの作品展では、各校で工夫した作品を作成し、展示公開することで、児童生徒の自信と意欲を高めることができた。また、特別支援学級担任や特別支援教育コーディネーターが展示公開の準備を共同で行い、各校の作品づくりのアイデアを見たり、聞いたりすることで、今後の支援に役立つ情報を交流することができた。
 - ナイスハートふれあいフェスティバルでは、全県の作品と共に作品を展示して、より多くの方に見ていただく機会をもつことで、児童生徒の自信と意欲を高めることができた。
 - 特別な教育的ニーズのある児童・生徒の理解と対応について、研究発表会や講演、研究協議などを通して研修を深めることができた。
 - 新型コロナウイルス感染拡大のため、小、中の合同学習会等の事業が中止となってしまった。多様な他者と協働で取り組む活動を次年度は実施できるようにしたい。

久慈郡大子町

- 大子町教育研究会特別支援教育研究部
研究主題：「一人一人の持つよさを伸ばし、「生きる力」を培う指導の在り方」
努力点： ・一人一人の教育的ニーズに対応した支援及び連携の在り方
・個別の指導計画に基づいた指導方法の工夫と個別の支援計画の作成
- 主な研修や行事
 - ・大子町教育研究会特別支援教育研究部研修会(事業計画) <4/13(火)中央公民館>
 - ・交流学习(特別支援学級児童と大子特別支援学校児童生徒との交流)
<7/8(月)大子特別支援学校>
 - ・令和3年度茨城県中央地区特別支援教育研究部研修会 <8月 文書開催>
 - ・令和3年度特別支援教育に係る学校訪問指導(会場校：常陸大宮市立美和小学校)
<11/16日(火) オンライン>
 - ・ナイスハートふれあいフェスティバル作品展 <12/3(金)～12/6(月)>
 - ・小学校校外学習(ナイスハートふれあいフェスティバル見学他)
<12月 コロナ禍のため中止、個人見学>
 - ・大子町教育美術展 <2月 コロナ禍のため中止>
 - ・大子町教育研究会特別支援教育研究部研修会(事業反省) <2月 文書開催>